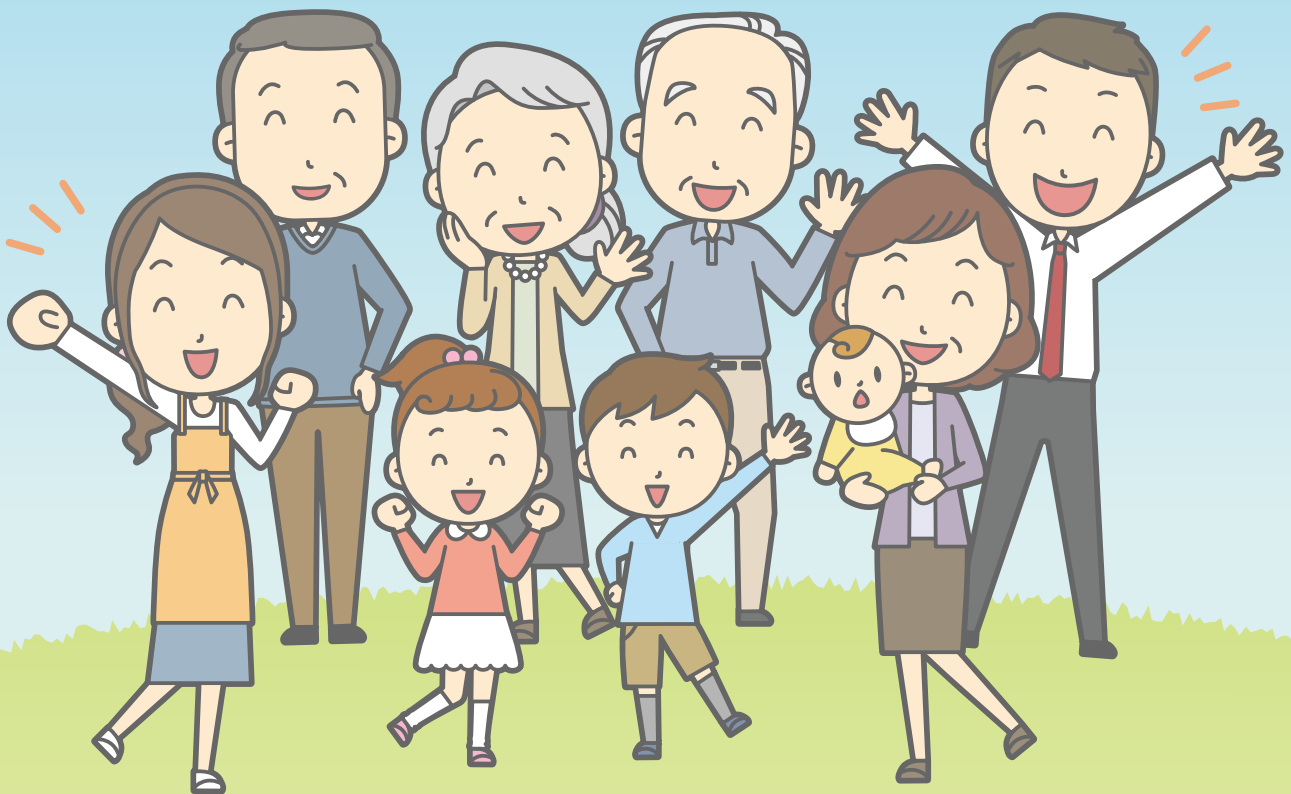


# 第3期 多古町 子ども・子育て支援事業計画

概要版

ゆとりある環境で子どもと親の育ち合い  
～多古の子 町の子 みんなの子～



令和7年3月  
千葉県 多古町

# ▶ 多古町子ども子育て支援事業計画とは

子どもたちが地域の中で心身ともに健やかに成長できるよう、多古町全体で子どもと子育て家庭を支援するための計画です。

# ▶ 基本理念と基本目標、計画の体系

第3期計画の基本理念・基本目標と展開する施策等の体系は次のとおりです。

**【基本理念】 ゆとりある環境で 子どもと親の育ち合い**  
--- 多古の子 町の子 みんなの子 ---

- ▶▶▶ **基本目標① 教育・保育及び子育て支援の計画的な提供**  
妊娠・出産期からの切れ目のない支援、質の高い教育・保育及び子育て支援を推進します
- ▶▶▶ **基本目標② 多古の子を健やかに育む環境づくり**  
総合的な保健医療体制と教育環境の整備、交通・防犯対策などによる安全な生活環境を推進します
- ▶▶▶ **基本目標③ ゆとりある子育てを実現する地域づくり**  
生活と仕事が調和し多世代が交流できる、地域全体で子どもを見守る環境づくりを推進します

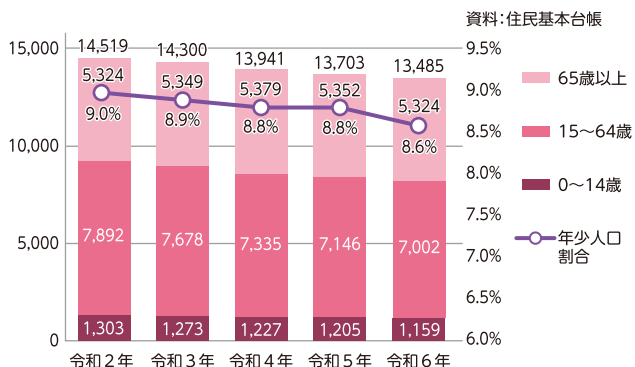
**幼児期の教育・保育の確保**  
教育・保育の必要量の認定  
● 1号認定・2号認定・3号認定(特定教育・保育施設等の定員の確保)

- 地域子ども・子育て支援事業**
- 利用者支援事業
  - 地域子育て支援拠点事業
  - 妊婦健康診査
  - 乳児家庭全戸訪問事業
  - 養育支援訪問事業
  - 子育て短期支援事業
  - 子育て援助活動支援事業  
(ファミリー・サポート・センター事業)
  - 一時預かり事業
  - 延長保育事業
  - 病児保育事業
  - 放課後児童健全育成事業(学童保育所)
  - 実費徴収に係る補足給付を行う事業
  - 多様な主体が本制度に参入することを促進するための事業
  - 子どもを守る地域ネットワーク機能強化事業  
(その他要保護児童等の支援に資する事業)
  - 産後ケア事業
  - 子育て世帯訪問支援事業
  - 児童育成支援拠点事業
  - 親子関係形成支援事業
  - 乳児等通園支援事業(こども誰でも通園制度)
  - 妊婦のための支援給付・妊婦等包括相談支援事業

- 多古町の次世代育成支援に向けた取組**
- 施策方針 1** 子育て家庭を支援する地域づくり
  - 施策方針 2** 健やかに生きる力が育まれる環境づくり
  - 施策方針 3** 子どもと子育て家庭にやさしいまちづくり
  - 施策方針 4** 支援が必要な子育て家庭と子どもへの取組

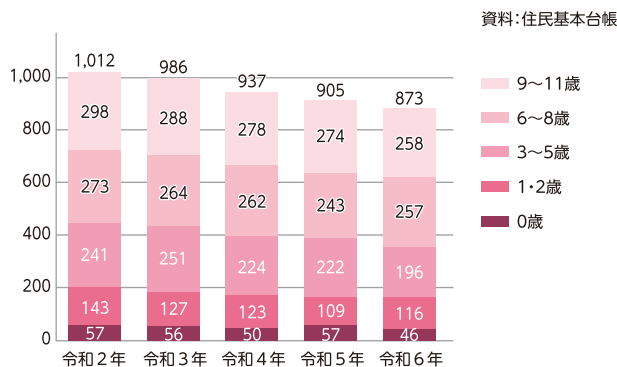
# ▶ 多古町の現状

## ■ 年齢3区分人口、年少人口割合の推移



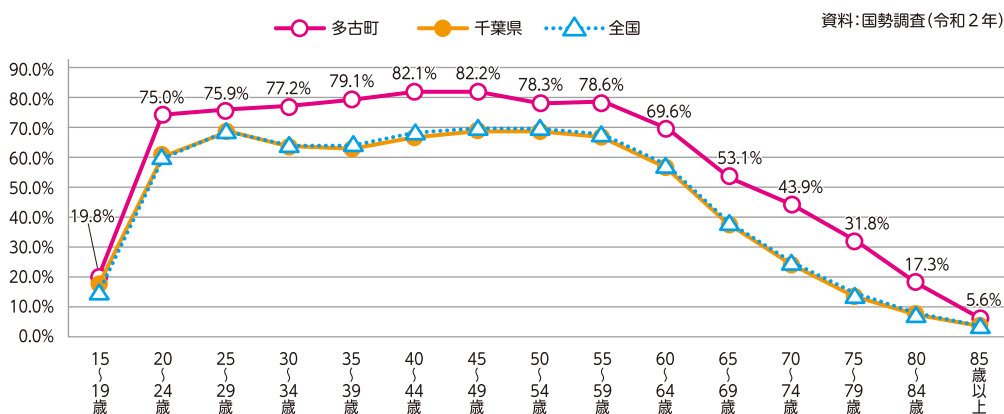
総人口は減少傾向で推移しており、令和6年4月1日現在、13,485人となっています。また、年少人口割合も減少傾向で推移しています。

## ■ 小学生以下の児童数の推移



小学生以下の児童数は減少傾向で推移しています。令和3年に千人台を下回り、令和6年は873人となっています。

## ■ 女性の年齢別就業率



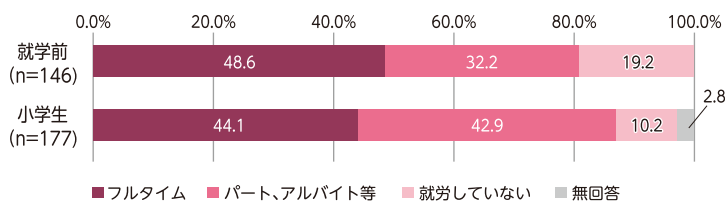
女性の年齢別就業割合は、各年齢層とも全国・千葉県を上回っています。

多古町では、結婚・出産期の年代(20~30歳代)で就業率が下がらず、仕事に就く女性が増えていることから、男女を通じた仕事と生活の両立支援の重要性が高くなっていくと思われます。

# ▶ 保護者のニーズ調査の概要

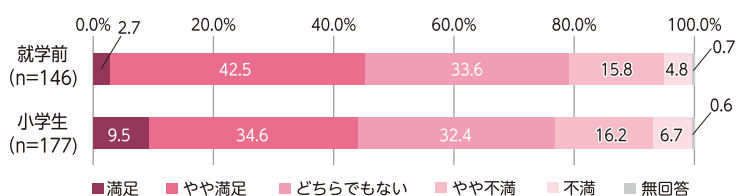
計画策定に係る基礎資料とするため、就学前児童の保護者(回収数:146票)と小学生の保護者(回収数:179票)にアンケート調査を実施しました。

## ■ 母親の就労状況



母親の就労状況について、就労している割合は就学前児童の母親が80.8%、小学生の母親が87.0%となっています。

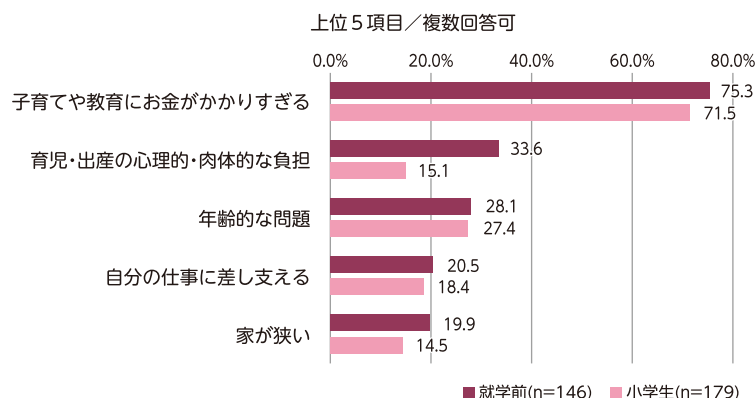
## ■ 多古町の子育て環境や支援の満足度



就学前児童保護者、小学生保護者ともに、「やや満足」の回答割合が最も高くなっています。

「満足」と「やや満足」を合わせた「満足」とする回答割合は、就学前児童保護者が45.2%、小学生保護者が44.1%となります。

## 理想的な子育ての実現や子どもの数を持つ上で妨げとなること



理想的な子育ての実現や子どもの数を持つ上で妨げとなることについて、「子育てや教育にお金がかかりすぎる」が7割以上と多く回答がありました。

### 子育て世帯を応援



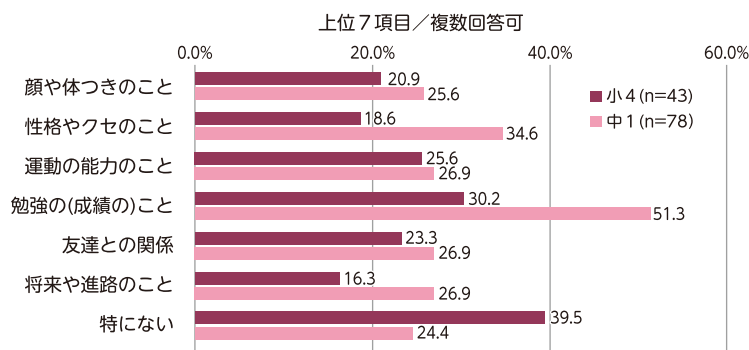
#### 【多古町の経済的支援】

「給食費0」「大学生まで医療費0」  
 「第1子・第2子出産祝い金10万円」  
 「第3子以降出産・入学等祝金を100万円」  
 「返済不要の奨学金(要件あり)」 など

## 小・中学生のアンケート調査の概要

子どもたちの生活実態や多古町の子どもたちがこれからも自分らしく幸せにすごせるよう、大人たちが何をしていくべきなのかを調査するため、小学4年生(有効回収数:43票)と中学1年生(有効回収数:78票)にアンケート調査を実施しました。

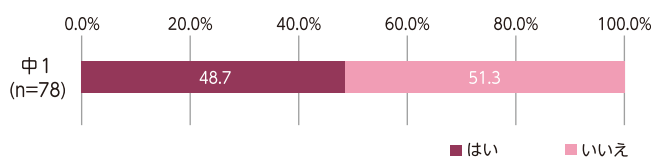
### 悩みや不安に感じること



小学4年生は「とくにない」が39.5%で最も高くなっていますが、回答のあった項目の中では「勉強の(成績の)こと」が30.2%で高くなっています。

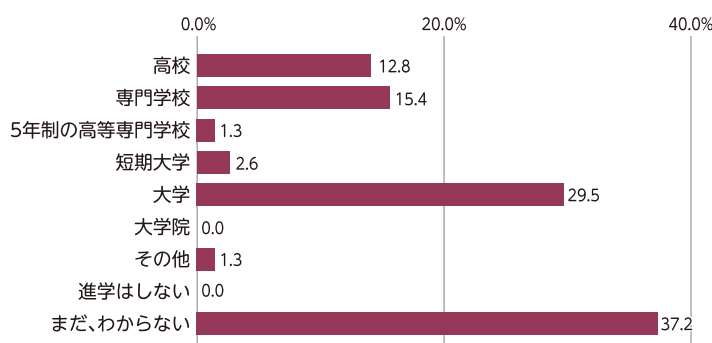
中学1年生は「勉強の(成績の)こと」が51.3%で最も高くなっています。

### 自宅や学校(授業や部活、クラブ活動)以外に、「ここに居たい」と感じる居場所の有無



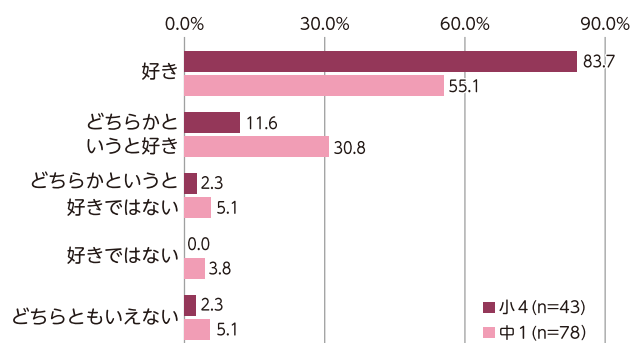
中学1年生では、「ある」が48.7%、「ない」が51.3%となっており、自宅や学校以外に居場所のない子どもの割合は半数を超えています。また、希望する居場所を聞いたところ、友達と楽しく過ごせる場所やリラックスして休める場所などが挙げられました。

### 将来どの学校まで進学したいか



中学1年生に最終学歴のイメージを聞いたところ、「まだ、わからない」が37.2%で最も高くなっていますが、回答のあった最終学歴としては「大学」が29.5%で高く、次いで、「専門学校」が15.4%、「高校」が12.8%となっています。

### 多古町が好きか



「好き」と「どちらかという好き」を合わせた回答割合は、小学4年生が95.3%、中学1年生が85.9%となっています。

# ▶ 多古こども園の利用者数の見込みと確保方策

今後5年間の多古こども園の教育・保育の量は、確保される見通しとなっています。

## 1号認定

単位：人

	R7年度	R8年度	R9年度	R10年度	R11年度
児童数(3～5歳)推計	191	189	179	182	171
利用者数の見込み ①	36	35	34	33	32
確保方策 ②	120	120	120	120	120
特定教育・保育施設	120	120	120	120	120
差(②-①)	84	85	86	87	88

## 2号認定

単位：人

	R7年度	R8年度	R9年度	R10年度	R11年度
児童数(3～5歳)推計	191	189	179	182	171
利用者数の見込み ①	153	153	144	147	138
確保方策 ②	160	160	160	160	160
特定教育・保育施設	160	160	160	160	160
差(②-①)	7	7	16	13	22

## 3号認定

単位：人

	R7年度	R8年度	R9年度	R10年度	R11年度
児童数(0～2歳)推計	164	154	155	148	142
0歳児推計	50	48	46	44	42
1歳児推計	49	53	51	49	47
2歳児推計	65	53	58	55	53
利用者数の見込み ①	110	104	107	103	99
0歳児	30	30	29	28	26
1歳児	32	35	34	33	32
2歳児	48	39	44	42	41
確保方策 ②	130	130	130	130	130
特定教育・保育施設*(0歳)	30	30	30	30	30
特定教育・保育施設*(1歳)	40	40	40	40	40
特定教育・保育施設*(2歳)	60	60	60	60	60
差(②-①)	20	26	23	27	31

### ※「特定教育・保育施設」

認定こども園・幼稚園・保育所の3施設(教育・保育施設)で、市町村長が国の定めた施設への財政支援の支給対象施設として確認を受けた「教育・保育施設」のこと



## ▶ 地域子ども・子育て支援事業の展開(20事業)

事業名と内容	令和11年度の実施見込み(年間)
<b>利用者支援事業</b> 子育て全般に関する情報提供・相談・助言等を行い、関係機関との連絡調整等を行う事業です。	「保健福祉課」と「たこ・こどもルーム」の2か所
<b>地域子育て支援拠点事業</b> 乳幼児とその保護者が相互の交流を行う場所を開設し、子育てについての相談、情報提供、助言その他の援助を行う事業です。	「たこ・こどもルーム」の1か所 ■延べ利用者数:1,301人
<b>妊婦健康診査</b> 妊娠期間中の適時に必要に応じた医学的検査を実施する事業です。	■延べ受診回数:588回
<b>乳児家庭全戸訪問事業</b> 生後4か月までの乳児がいるすべての家庭を訪問し、子育て支援に関する情報提供や養育環境等の把握を行う事業です。	■延べ訪問回数:55回
<b>養育支援訪問事業</b> 養育支援が特に必要な家庭を訪問し、養育に関する指導・助言等を行うことにより、当該家庭の適切な養育の実施を確保する事業です。	■延べ訪問回数:34回
<b>子育て短期支援事業(ショートステイ事業・トワイライトステイ事業)</b> 保護者の疾病等により家庭において養育することが一時的に困難となった場合に、児童養護施設等において一定期間、養育・保護を行う事業です。	今後、ニーズを注視し、必要に応じて実施を検討
<b>子育て援助活動支援事業(ファミリー・サポート・センター事業)</b> 援助を希望する会員と、援助を行う会員との連絡・調整を行う事業です。	■実施か所数:1か所
<b>一時預かり事業</b> 在園児を対象に土曜・長期休業期間中などに保育(教育活動)を実施する事業や、一時的に保育が困難になった在園児以外の乳幼児を預かる事業です。	■在園児対応型延べ利用者数:46人 ■在園児対応型以外延べ利用者数:1,020人
<b>延長保育事業</b> 通常の保育時間等を超えて保育を実施する事業です。	■実利用者数:180人
<b>病児保育事業</b> 病院・保育所等において、病気の児童を一時的に保育する事業です。	■体調不良児型延べ利用者数:1,689人 ■病児対応型延べ利用者数:147人
<b>放課後児童健全育成事業(学童保育所)</b> 保護者が昼間家庭にいない小学生を対象に、適切な遊びや生活の場を提供する事業です。	■年間利用者数:148人
<b>実費徴収に係る補正給付を行う事業</b> 保護者の世帯所得の状況等を勘案して、教育・保育に必要な費用等を助成する事業です。	対象となる世帯の有無を踏まえつつ、必要に応じて実施を検討する
<b>多様な主体が本制度に参入することを促進するための事業</b> 認定こども園等への民間事業者の参入の促進に関する調査研究、設置、運営を促進するための事業です。	多古こども園にて利用者数見込みに対応できる定員数が見込まれることから、事業の実施は予定していない
<b>子どもを守る地域ネットワーク機能強化事業(その他要保護児童等の支援に資する事業)</b> 要保護児童対策地域協議会の機能強化や機関間の連携強化を図る事業です。	国の動向等を踏まえながら機能強化に努める
<b>産後ケア事業</b> 産後の母子の心身のケアや育児に関するサポートを実施する事業です。	■延べ利用者数:38人
<b>子育て世帯訪問支援事業</b> <b>新規</b> 家事・子育て等に対して不安や負担を抱える子育て家庭、妊産婦、ヤングケアラー等がいる家庭の居宅を、訪問支援員が訪問し、不安や悩みを傾聴するとともに、家事・子育て等の支援を実施する事業です。	将来的な需要も踏まえつつ、必要に応じて事業化を検討する
<b>児童育成支援拠点事業</b> <b>新規</b> 養育環境に課題のある子どもに対し、家庭や学校以外の子どもの居場所となる場を開設する事業です。	需要と必要性を踏まえた上で、必要に応じて事業化を検討する
<b>親子関係形成支援事業</b> <b>新規</b> 児童との関わり方や子育てに悩みや不安を抱えている保護者及びその児童に対し、相談及び助言等を実施するとともに、同じ悩みや不安を抱える保護者同士が相互に悩みや不安を相談・共有し、情報の交換ができる場を設ける等の支援を行う事業です。	需要を踏まえた上で、必要に応じて事業化を検討する
<b>乳児等通園支援事業(こども誰でも通園制度)</b> <b>新規</b> 就学前児童を対象として、親の就労状況に関わらず、毎月一定時間保育を利用することができる事業です。	令和8年度より実施する ■延べ利用者数:3人/日
<b>妊婦のための支援給付・妊婦等包括相談支援事業</b> <b>新規</b> 妊婦のための支援給付と併せて、妊婦やその配偶者等に対して面談等により情報提供、相談等の伴走型相談支援を行う事業です。	■延べ利用回数:120回

# ▶ 多古町の次世代育成支援に向けた取組

## 施策方針1 子育て家庭を支援する地域づくり

### 【施策1-① 地域における子育て支援体制の充実】

- 子育て相談事業
- 子育て支援ネットワークづくり

### 【施策1-② 家庭と地域の教育力の向上】

- 祖父母家庭教育学級
- 家庭教育学級
- 絵本の読み聞かせ事業
- 地域学校協働活動の推進
- 体験学習の充実
- スポーツ教室の充実
- レクリエーションの充実

### 【施策1-③ 子どもの健全育成】

- 青少年健全育成活動の推進

## 施策方針2 健やかに生きる力が育まれる環境づくり

### 【施策2-① 母子保健と小児医療の充実】

- 母子健康手帳交付
- 妊婦健康相談
- ママパパ教室
- 訪問指導(妊産婦・新生児・乳幼児)
- 乳幼児健診(乳児健診・1歳6か月児健診・3歳児健診)、5歳児健診
- 離乳食教室
- 幼児歯科健康診査(2歳児歯科健診・乳幼児健診と併せて実施する歯科健診)
- 予防接種
- 乳幼児発達相談
- 幼児遊び方教室
- 幼児言語相談
- 小児神経相談
- 医療体制の充実
- 子ども医療費助成事業
- 病児保育事業
- 産後ケアの支援
- 妊産婦タクシー利用料助成事業

### 【施策2-② 思春期保健対策の充実】

- 学校保健の推進
- 相談支援の充実

### 【施策2-③ 学校等の教育環境の充実】

- 学校施設・環境の整備
- 「生きる力」を育む教育の推進
- 多古こども園と小学校交流教育活動の推進
- 子どもの読書活動推進
- 学校給食費助成金制度
- こども園給食費助成制度

## 施策方針3 子どもと子育て家庭にやさしいまちづくり

### 【施策3-① 良好な居住・生活環境の整備】

- 居住環境の向上
- 施設等のバリアフリー化の推進

### 【施策3-② 防犯・交通安全・防災対策】

- 地域ぐるみで児童生徒の安全を守る活動の推進
- 交通安全指導
- 防災対策
- 防犯カメラの設置
- 通学路の安全確保

### 【施策3-③ 子育て家庭を支援する社会環境の整備】

- 父親の育児啓発
- ワーク・ライフ・バランスの実現に向けた環境整備
- 多古こども園の入園要件緩和

### 【施策3-④ 子どもの未来を応援する支援の推進】

- 第3子以降出産・入学等祝金支給事業
- 奨学資金返済免除
- グローバル教育の推進
- 愛と希望の応援給付金



## 施策方針4 支援が必要な子育て家庭と子どもへの取組

### 【施策4-① ひとり親家庭の自立支援の推進】

- 児童扶養手当の支給
- 母子父子寡婦福祉資金貸付事業
- ひとり親家庭等医療費等助成事業

### 【施策4-② 障がい児施策の充実】

- 教育支援と特別支援教育の充実
- 交流教育の機会の拡充
- 簡易マザーズホーム
- 障がい児のための福祉サービスの提供
- 各種手当の支給
- 補装具・日常生活用具等の給付
- 重度心身障害児(者)医療費の支給
- 医療的ケア児への支援

### 【施策4-③ 児童虐待の発生防止】

- 多古町要保護児童対策地域協議会の活用
- 児童虐待防止の啓発
- 被害にあった子どものケア体制づくり

■ 本町として今後検討し、推進していく取組

【子どもの未来を応援する支援(貧困対策)】、【ヤングケアラーへの支援】

# 子育て世帯 を応援

給食費

ゼロ

0

大学生まで医療費

ゼロ

0

待機児童

ゼロ

0

第1子・第2子  
出産祝金

10万円  
支給

第3子以降  
出産・入学等祝金

100万円  
支給

返済不要の  
奨学金

(要件あり)



第3期 多古町子ども・子育て支援事業計画 概要版

令和7年3月

多古町 子育て支援課

TEL : 0479-76-5412 FAX : 0479-76-7144

